

2023年4月13日
住友生命保険相互会社

住友生命が協賛する「parkrun Japan」が スポーツ庁「第2回 Sport in Life アワード」大賞を受賞

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）が協賛する一般社団法人 parkrun Japan（以下「パークランジャパン」）の取り組みである「parkrun（以下「パークラン」）」が、スポーツ庁が主催する「第2回 Sport in Life アワード^{※1}」の「Sport in Life 2022 大賞（最優秀賞）」を受賞しました。

パークランは、2004年に英国で始まった、毎週土曜日朝8時に行われる参加費無料のウォーキング、ランニングなどを行う運動コミュニティイベントです。パークランは、年齢・性別・障がいの有無等に関わらず、どなたでも気軽に参加することができ、習慣的に集い楽しみながら運動する場となることで、人々の健康増進に寄与する取り組みです^{※2}。

※1 「Sport in Life アワード」は、スポーツ庁が「Sport in Life 推進プロジェクト」の一環としてスポーツ人口拡大への貢献に資する優れた取り組みを表彰するアワードで、より多くの国民のスポーツ参加の機会を創出し、Sport in Life（生活の中にスポーツを）の実現を目指しています。詳細は、<https://sportinlife.go.jp/>をご確認ください。

※2 パークランの詳細については、<https://www.parkrun.jp/>をご確認ください。



右側：パークランジャパン・岡田氏

■受賞理由

- ・「ウォーキング」という誰もが参加しやすいテーマで参画のハードルを下げている。
- ・世代や障がいの有無によらず取組可能な「多様性」を実現する取り組みである。
- ・毎週同じ曜日・時間帯に開催されており、「習慣化」につながるプログラムである。

住友生命は、社会への健康増進の働きかけ等を通じて「健康寿命の延伸」という社会課題の解決に取り組んでおり、2019年4月のパークラン日本上陸以降、日本における唯一のオフィシャルスポンサーとして国内でのパークラン展開を全面的にサポートしてきました。パークランは、現在全国32か所で開催中で、累計参加者数は9万人を超えるイベントに拡大しています。引き続き「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」な社会の実現に向け、パークランジャパンとのパートナーシップのもと健康増進活動を推進していきます。

以上